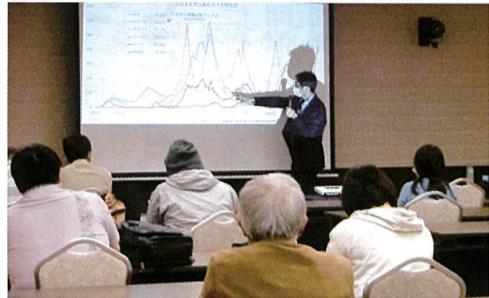


沖縄県保険医協会会員数  
815名  
(12月1日付 現勢)  
全国保険医団体連合会会員数  
107,327名  
(12月1日付 現勢)

# 沖繩 保險區新聞

発行所 沖縄県保険医協会  
〒902-0078 那覇市字識名1195-1  
大城産業ビル106号  
TEL (098) 832-7813  
FAX (098) 832-4482  
<https://okinawa-hk.com>  
発行人 高嶺朝広  
年間購読料1800円(会員の購読料は会費に含む)



医科学習会

# 新型コロナウイルス感染症学習会

# 沖縄県における疫学状況と今後の対策

高山義浩氏

11月25日(木)午後7時30分～9時、沖縄県市町村自治会館にて「沖縄県における疫学状況と今後の対策」について、中部病院感染症内科・地域ケア科副部長の高山義浩先生に講演していただいた。今回は、オンライン配信ではなく会場にて医科・歯科あわせで16名の参加があった。

沖縄県における新型コロナの流行要因について、①人口密度の高さ（那覇市の人口密度は7909人/km<sup>2</sup>で、福岡市や名古屋市よりも高い。）②移動人口の多さ（離島を含め多くの渡航者が県外から訪れる。）③若者人口の多さ（活動的な若者層が厚く、有配偶率は全国最低、外出自由度の高齢化率は22・6%と全国で最も低い。）④有配偶者率の低さ（中高年層の独居者が多く、高齢化率は22・6%と全国で最も低い。）⑤世代間交流の活発さ（親戚や近隣住民の付き合いが密接で、日常的に訪問しあう関係がある。）

沖縄県内における流行縮小の背景として、①渡航（本土での流行が縮小したため、感染者の渡航数が減少した。）②会食イベント（自粛への協力が得られ、会食やイベントにおける感染が縮小した。）③職場（職場単位での感染対策が強化された。ワクチンの職域接種が進んだ。）④保育・学校（夏休み後も学校内での感染が少なく、家庭への拡大要因とならなかった。）⑤病院施設（職員による持ち込みは続いたが、集団感染は少なかつた。ワクチンによる効果か。）

左記の要因で流行縮小していったと考えられる。（家庭での

感染予防は困難で、感染拡大の主要因となっている。

沖縄県における医療提供の基本戦略について、①県医療本部への機能集約(パンデミックを災害と捉え、対策の決定プロセスを県医療本部に集約化。健康観察や入院先の決定。医療人材確保など県全体を俯瞰しながら推進)②医療から介護までの連携強化(病院長関係者が集まる会議を繰り返し開催し、感染者の早期転院など病病・病診連携、医療介護連携について確認。感染者のニーズに適合した医療を提供)③データによる制御機構の構築(口子および非口子病床の使用状況をリアルタイムで共有するツールを構築。一週間先の医療需要を継続的に推定し、医療提供とのマッチングを図る)④役割分担の明確化と人材配置 新興感染症対策は平時のスタッフのみでは対応できないことが多い。発生している事態を現場で評価し、能力のある人材を県主導で派遣して支援。)

新型コロナウイルスに対するファイザー社ワクチンの有効性について、感染予防効果は1か月未満で90%弱あつたが5か月以上経過すると約50%まで低下する。入院予防効果については5か月以上経過しても80~90%と治療効果は続いている。ワクチン3回接種をしたほうがよい。当然ワクチン接種だけではなく、感染予防対策を継続する必要がある。

A photograph showing two dental professionals, a man and a woman, both wearing face masks, sitting at a desk and reviewing documents together.

東盛靖 副部会長 座霸修好 部会長

新規加入者、隨時加入受付中！！

個人契約の一般生命保険と比べて保険料が割安です。

○最高6000万円まで病気・不慮の事故による

扱いや、9月から保険収  
された磁性アタッチメン  
トを用いた義歯の保険請求  
についても改めて解説した  
後半は日頃、会員から  
合せのあつた事例をまと  
たQ&Aをもとに日常診  
における疑義解釈、保険  
請求、個別指導で指摘され  
やすい事例等について報告  
した。また、保険請求にお  
いて支払基金や国保連合会  
ら納得のいかない減点査定  
があった場合には、必ず

疑義解釈についてオン

「過労死」の語は一九七八年に日本産業衛生学会で用いられた。現在ではカローラ語になつてゐる。過重労働、長時間労働が原因で労蓄積を招き、高血圧、糖尿病、高脂血症等の疾患予後を悪化させ、脳、心臓故の重要なリスクファクターになつてゐる。

過労死ラインと言われた80時間を超える長時間労働が日本の多くの産業で蔓延している。労働の現場では建設産業やIT産業で長時間労働の規制が困難でコンプライアンス違反が労基署によって摘発される事例が増えてゐようだ。

医療分野でも長時間労働の規制は困難で、特に救急医療の分野で過労死ラインを超える長時間労働が常態化している。長時間労働、睡眠不足や睡眠の質の低下を招き、医療事故を招くと言われている。アメリカでは医療事故と睡眠不足の因果関係が明らかにされ、医師の時間外労働が規制される。日本では働き方改革の取り組みが始まつたが、医師労働は特別扱いで規制改めも遅れている。医師の長時間労働の改善のためには医師数の増加が必要である。日本はO E C D 加盟国の中均に比べて医師数が13万人とおもわれる。(S-Y)

2021年度社保協自治体キャラバン

## 中学卒業まで「こども医療費完全無料化」

県内の25団体(医療福祉、労働組合、障がい者団体など)の加盟と賛同する個人で構成される沖縄県社会保障推進協議会(会長 新垣安男)は、2021年度の自治体キャラバンを8月6日の東村から開始し、初開催の与那国町を含めた沖縄本島内の26自治体で実施した。残る自治体は、12月の読谷村、年明け2月の石垣市が予定されており(南城市、宮古島市は未定)、越年開催となっている。また新型コロナウイルス感染防止策として今帰

仁村、県庁以外はオンライン開催となり、本会は昨年と同様中部ブロックの責任団体として、県も含めた10自治体との懇談に参加し、12月23日の読谷村が最終予定となっている。

懇談では昨年に引き続き、要請6項目(国保、介護、子ども医療費・子育て支援、生活保護、障がい者支援、年金・高齢者支援)について意見交換を行った。

国保分野では、住民の受療権(命)を守る立場から、つき要件を満たさない場合でも悪質でない限り減免を取り消さないことを確認した。さらに国に対し、国保財政への補助金増額、18歳以下の子どもの均等割り全廃に向けて自治体から意見をあげよう要請した。

こども医療費については、来年4月から中学卒業までの間、介護1、2の市町村事業へ経済的困難に陥っている家庭支援のため、基準額の引き上げや支給要件緩和、テレビCMの再開で周知徹底を図るよう求めた。また生理用品を小中学校のトイレに設置することも要請した。

介護分野では財務省案の要請を受けられなくなりがないよう運用改善を求める、生活保護分野では厚労省HPを参考に制度周知を徹底し、必要なすべての方が制度を利用できるよう扶養照会の緩和や申請書の常時設置など、柔軟な窓口対応を求めた。また公営住宅の連帯保証人廃止に協力した。非常事態だったのでやむを得ない適切な対応であったと考えるが、日本全



## コロナ禍がもたらしたもの

副会長 山田 譲

新型コロナ感染症はやつと収束の気配を見せていて。第六波がいつ襲ってくるかはわからないが、2年近くに及ぶこの感染症がもたらしたもののは大きかった。感染が拡大し始めた頃に、現高嶺会長が自殺者の増加を危惧する内容を琉球新報の論壇に投稿したが、まさにその通りの経過をたどっている。

また、子どもの貧困もさらに悪化しているとの新聞報道もあった。政府は子どもの貧困・虐待・DVを防ぐために、家族の経済状況や子どもの学力までの情報を一元化するデータベースを構築すると

いう。子どもの学力まで国家が把握する必要性はどこにあるのか理解に苦しむ。学業成績により差別化を生むことはないか?マイナポイントで国民のマイナンバーカード普及をあおるようなやり方、国民の個人情報を政府が一元管理するという姿勢に不安を抱かざるを得ないのは、私だけだろうか。

コロナ禍における受診控えが6万人増加したと報じられた。北部地域においても、管理センターは、人間ドックや企業検診・大腸がんの二次検診を一時ストップさせ、新型コロナワクチンの個別接種

に協力した。非常事態だったのでやむを得ない適切な対応であったと考えるが、日本全

国で同様のワクチン接種に応がとられたか定かではないが、検診・検査控えがあつたことは間違いないだろう。

今後は、感染対策に十分注意しながら、検診業務を別接種に積極的に関わることでどうにか難局を乗り切っている。

しかし、最近の新聞報道で特定検診やがん検診の受診控えによると思われる、早期

がんの比率の低下やがん死亡率の低下が指摘されている。第六波に備えつゝこれまでのコロナ対応を振り返って、改めて改善すべきところは改善して、医療や介護の質・レベル

が低下しないように対応していきたいものである。

(7才時に広島で被爆)

かえせ」を朗読された。

2、「何もかも絶滅させる狂

の移行、ケアプラン有料化の問題点を共有し、制度の維持を最優先することで「保険制度あつて介護なし」の状況を改善し、介護利用者、介護事業所を守るために、今年も広域連合や自治体で協力をして国に反対意見をあげよう要請した。

その他、障がい分野では、

介護事業所を守るために、今後も広域連合や自治体で協力をして国に反対意見をあげよう要請した。

介護事業所を守るために、

# 核兵器禁止条約についての公開質問状の回答

\*この記事は、前月(11月号)に概要を掲載しています。今回は、質問4・質問5について、前回に引き続き市町村議員の回答を報告します。公開質問状にご協力頂いた皆様に改めて感謝申し上げます。

## 質問4

日本政府が核兵器禁止条約に署名・批准するために必要な条件はなんだと思われますか?また、署名・批准に至らない障壁となっていることはなんだと思われますか?

## 【市町村議員の回答】

所属/氏名	質問4	質問5
石垣市議会議員 石垣亨		全世界で我欲をなくすよう、倫理・道徳・宗教感を育む科学的教育を幼少期から行うこと。
石垣市議会議員 長浜信夫	唯一の被爆国として非人道的兵器の悲惨さを知る我が国は、国際社会の先頭に立って核禁止条約に署名・批准することは当然だと思います。私たちはそのことを政府に対して粘り強く訴えていく事が重要だと思います。日米安全保障に過度な依存をする政府の核抑止力の考え方が障壁になっています。核保有国と非保有国との橋渡し役は何ら具体策すらなく虚弱です。戦争被爆国として国際社会での積極的な行動を強く求める。	生物兵器・化学兵器禁止条約はそれぞれ発行され兵器は使用されなくなりました。また、対人地雷、クラスター爆弾禁止条例も発行され、非人道兵器禁止は国際社会の働きであり流れです。悲惨極まりない沖縄戦を経験した県民から非人道兵器禁止条約締約に向け声を上げ訴えていきましょう。武器に頼らない平和の構築こそ私たちの求める世界平和です。
石垣市議会議員 石川勇作	核兵器が抑止力となり、平和の均衡を保っているから。	
石垣市議会議員 大濱明彦	我が国は人類史上唯一の戦争被爆国として核兵器の無情さを世界各国に周知啓蒙すべき立場にもかかわらず、アメリカの言いなりで「核の傘」に甘んじて脱却できずにいます。その様な状況を変えるためには、残念ながら政権を変えるしかないと私は思います。	核兵器及び生物・化学兵器は大都市が無くなるほどの破壊力に加え、何ひとつ罪のない市民個人の生命や人生だけではなく、幾世代に至るまで何十年何百年間にも影響の及ぶ非人道的な兵器であり、また一旦使用されれば敵味方勝者の無い人類滅亡となる兵器である。核保有国・非保有国にかかわらず人類存亡の観点から、全世界各国が英知を結集し批准すべきである。
石垣市議会議員 前津究	被爆国としての悲惨な体験を多くの国民と共に共有することが大事。日米安保が大きな障壁となっている。	戦争は何の解決にもならないことをアフガニスタンからのアメリカの撤退が教えてくれた。沖縄戦を経験した県民なら、いかなる武力解決はならないと共有したいと思う。
石垣市議会議員 井上美智子	憲法9条を勝手に解釈しないことです。軍隊である自衛隊をなくすと同時に、日本に駐留する米軍も撤退させることです。	唯一の戦争被爆国の中が先頭に立って核兵器をなくすことに奮闘すべきです。被爆の人達が先頭に立っているのに、国としてはそっぽを向いているとても恥ずかしいことです。県民の民意を踏みにじる今の政府は国民党、県民の命を蔑ろにする政府です。来るべき総選挙で菅政権を終わりにしましょう。
石垣市議会議員 平良秀之		人工知能兵器を含めた無差別大量殺りくにつながる兵器がもたらす危険性、残忍性、悲惨さの認識を国を超えた連帯で普及すべき。
糸満市議会議員 金城幸盛	核保有国に対し核兵器禁止条約への署名・批准の働きかけを日本は強く行っていかなければなりません。	核保有国と非保有国、有識者による「賢人会議」の開催などを積極的に提案し、今後も核廃絶へ向け国際社会の橋渡しを日本が担つていかなければならないと思う。
糸満市議会議員 新垣安彦	日本政府は核兵器禁止条約について、条約署名批准としている。核保有国が減らさなければ意味がない。	国際的に法的枠組みが必要。核兵器のみならず生物兵器、化学兵器の全てを禁止すべし。
浦添市議会議員 松下美智子	核保有国である米国と日米地位協定を行っていることが障壁と考えます。日本は唯一の被爆国として、核保有国に対し核兵器禁止条約への署名・批准を粘り強く行っていくこと。核廃絶を実現することが日本の使命であり、私の使命でもあります。	人類の生存権を守る立場から核兵器・生物兵器・化学兵器は存在自体が絶対悪と断じたい。完全否定の立場である。保有も使用も禁止すべきだと考えます。
浦添市議会議員 田畠翔吾	被爆者に寄り添い、二度と戦争を起こさないという強い意志や過去の戦争に対する反省が全くないからこそ、署名・批准に後ろ向きなのだろう。今の政権と党にはこれらの姿勢や考え方方が全く存在しない。これに尽きる。	沖縄県民は日本が起こした戦争の被害者だ。それらは基地被害という形で今なお県民を苦しめている。日本政府はもとより、日本人自身が沖縄に対し向き合い、基地撤去を訴え連帯することこそが、本当の意味での平和への大きな一歩になるだろう。
浦添市議会議員 金城大輔	最大の核保有国であるアメリカをはじめとした核保有国が核兵器廃絶への取り組みに合意し、具体的に実行していく中で、日本も核兵器禁止条約に署名批准することができると考える。日本政府は率先して核保有国に働きかけ、核兵器削減を促し、核兵器禁止条約への核保有国の署名・批准につながるように努力すべき。	核兵器、生物兵器、化学兵器は使用も保有も禁止にすべき。
浦添市議会議員 仲村直子	日米安保条約を廃止して、自主独立の日本になること。	沖縄県民は沖縄戦での大量殺りくを忘れず、後世に伝える事、世界へ発信していくことが、未来の子ども達に平和な地球を継がせてあげることになると思います。あきらめずに一緒に頑張りたいと思います。

## 質問5

無差別大量殺りくの可能性のある、核兵器、生物兵器、化学兵器に対するお考えや、沖縄県民へのメッセージがありましたら、お聞かせください。

所属/氏名	質問4	質問5
うるま市議会議員 喜屋武力	唯一の戦争被爆国であり、福島電発の爆発事故での国民への被爆者の体験からも人間として人の命を重く考えるべき。アメリカに対して強く物申す事が微力である。	母国への忠誠心も大切で、国を守る事の自衛隊や軍隊も必要だが、核兵器など使用する戦争をする前に、同じ人間として助け合い労う事が大事な事だと思う。
うるま市議会議員 仲程孝	世界唯一の被爆国である日本が署名・批准する事は大きなインパクトになる。政府はその事をしっかりと捉え、国民に向けたメッセージを発信するべき。	政府はポーズのみの核兵器禁止だけでなく、今や世界のスタンダードである核兵器禁止条約に速やかに署名・批准するべきだ。
うるま市議会議員 東浜光雄	日本が被爆国として、二度と戦争の惨禍を繰り返さない最大の決意と平和憲法9条の確固たる堅持。日米安全保障条約を友好条約に変更、締結。	無差別に大量殺りくしていく核兵器、生物兵器、化学兵器は地球上のすべてを破壊し、人類を滅ぼさせるにものでもない。国際社会が未来永劫平和な社会を築き人類が豊かで平和な社会で営みを行っていくためには、核兵器、生物兵器、化学兵器を禁止し、廃絶の選択をすべきだと考える。
うるま市議会議員 金城加奈栄	日本政府がアメリカの「核の傘」と核抑止論の頼る立場ではなく、唯一の戦争被爆国として、悪魔の兵器とも言われる核兵器の完全禁止の実現に世界各国の先頭にたって訴える責任があることを自覚すべきです。	沖縄には、非人道的、無差別大量殺人兵器といわれる核兵器、生物兵器、化学兵器が米軍占領当時から現在まで、嘉手納弾薬庫や辺野古弾薬庫への貯蔵と管理部隊の存在が指摘されている。県民は米軍基地がある限り、これらの悪魔の兵器との同居を強いられる。辺野古新基地建設を許さず、核も基地もない沖縄の実現を。
うるま市議会議員 宮里朝盛	政府は条約を拒否する米国と歩調を合わせているからでは。	日本政府に核兵器禁止条約へ積極的参加を訴えたい。唯一の戦争被爆国である日本政府は、広島・長崎県人の願いを実行に進めてほしい。
うるま市議会議員 荻堂盛仁	日本国憲法9条を守り抜くこと。米国追従で憲法改正をして戦争が出来る国にしようとする自公政権が国政を握っているから。	戦後の沖縄には核兵器や化学兵器が存在していた。対中国関係の悪化により、再度沖縄に核兵器や化学兵器が持ち込まれないよう、日米両政府の動きを注視する必要がある。
うるま市議会議員 伊波良明	唯一の被爆国として無条件で署名すべきです。安全保障が障壁となっていると思う。	全ての無差別大量殺りくに対し反対だし、そのような兵器の保有及び開発は国連で禁止すべきである。
うるま市議会議員 仲本辰雄	日本は唯一の被爆国として核兵器の恐ろしさを粘り強く国際社会に訴え、核保有国に核兵器禁止条約への署名・批准を働きかけることである。	核兵器、生物兵器、化学兵器のない世界を目指すには、国連の権限強化が必要と考える。
沖縄市議会議員 嵩元なおむ	唯一の原爆被爆国として、より世界に対しての周知、啓蒙、PR活動を推進する立場であり、原子力、核兵器廃止の為の国際フォーラムを政府が後押しするべく、法令、条例等を制定していく必要がある。障壁については日米安全保障条約等の立場を越えた、国民の意思の反映が必要。	未だ世界中で紛争、外交上の衝突はある中で、先の悲惨な世界大戦にて多くの犠牲者を出した日本、取り分け被爆地域となった広島・長崎、また地上戦による甚大な被害を受けた沖縄から、2度と繰り返し起きては行けない事だという信念を、広く普及させる為に、教育、世論、様々な媒体でPRしていく為に、一丸となつて取り組んで参りましょう。
沖縄市議会議員 高橋真	核廃絶という目的はあることから今後、核保有国へ粘り強く署名・批准の働きかけを行っていく必要がある。	何らかの法的枠組みが必要。賢人会議の開催など積極的に提案しながら、国際社会への橋渡しを担っていく必要がある。生物兵器、化学兵器の使用・保有も禁止すべきと考えます。
沖縄市議会議員 阿多利修	中国や北朝鮮が核兵器を保有している事へ核を持たない日本が米国の核の傘に抑止力に頼るのも仕方ないと思うが、核保有国全てへ減らすよう努力が必要だと考える。	核兵器や化学兵器等非人道的兵器と言われる武器は、国際社会全体で話し合い、各國が意識を共有できるように日本が積極的に行動する事が大切だと思います。
宜野湾市議会議員 屋根良千枝美	核保有国である米国との関係を重視するあまり、日本政府は在住する米軍基地問題や広島・長崎の被爆者援護法等も軽んじている様に思う。	戦争被爆国日本は戦争の恐ろしさ、虚しさ、愚かさを唯一体験している国です。だからこそ「世界平和」を率先して求めるべきであり、第1回締約国会議にも堂々と参加をし、同条約にも署名すべきであると考えます。
宜野湾市議会議員 岸本一徳	日本政府は核廃絶というゴールは共有しているが、条約に署名批准はしないという立場です。核兵器保有国は核兵器禁止条約に署名批准しないと表明している。核保有国が兵器を減らさなければ核廃絶には至りません。しかし世界が賛成と反対で二分される状況はあってはなりません。核保有国に対し、核兵器禁止条約への署名批准の働きかけを日本は粘り強く行っていかなければなりません。また被爆国の責任として何としても核廃絶を実現する使命が日本にあると考えます。	核兵器のない世界を実現するためには、何らかの法的枠組みが必要と考えます。核保有国と非保有国、有識者らによる「賢人会議」の開催などを積極的に提案しながら今後も核廃絶へ向け、国際社会の橋渡しを日本は担つていなければなりません。同様に生物兵器、化学兵器の使用・保有も禁止すべきと考えます。

所属／氏名	質問4	質問5
宜野湾市議会議員 伊波一男	核兵器保有国が「核兵器禁止条約」に署名・批准していない状況にある。核保有国と非保有国、有識者らによる「賢人会議」の開催などを、日本が担っていくことが大事であると考えます。	人間の命より重たいものは無い。よって核兵器、生物兵器、化学兵器の使用も保有も禁止にすべきであります。
豊見城市議会議員 仲田政美	核保有国との対立（特に米国）を回避できる事が、核兵器禁止条約に署名批准するための一つの条件ではないかと思う。日本は最終的に核兵器禁止条約に参加する環境整備が大事であると考え、そのためにも核兵器に頼らない安全保障政策を検討し、賢人会議を積極的に利用すべきと考え、世界にアピールすべきだ。	人類を亡ぼすに至るであろう核兵器を筆頭とする殺りく兵器は、今後一切その製造、使用を許してはならないと決意した。鉄の暴風といわれた悲惨な地上戦を体験した沖縄県民の心を大事にし、決して風化させることなく後世に平和の尊さを訴えていきたい。
豊見城市議会議員 新垣龍治	唯一の被爆国の国民として、二度と核の使用を許してはならない。国民の声をもっと大きくする事ではないかと思う。地方議会をはじめ国に意見書をあげる。あげない地方議会への働きかけ（住民から）も必要ではないかと思います。	沖縄戦を体験した県民として戦争につながる政策には反対、武力による外交でなく対話での外交を目指しましょう。
豊見城市議会議員 真栄里保	日本は世界で唯一の戦争被爆国として、被爆の実相を正しく認識するとともに、核兵器禁止条約が発効した下で核兵器を使用することはもちろん、製造も貯蔵も国際法に違反していることを知るべきであり、力の均衡による平和はあり得ないことを認識すべきです。日本はアメリカの核の傘で平和と安全が守られているという幻想から一刻も早く抜け出して、独立国として地球上の核兵器廃絶を目指す先頭に立つ必要があります。日本が独立国家として自らの意思で判断できず、署名批准の最大の障壁となっているのは、日米安保体制にあると思います。	大量殺りく兵器である生物禁止条約は1972年に署名され、1982年に批准された。化学兵器禁止条約は1993年に署名され1997年に発効した。いずれも世界各国での長い運動の中で勝ち得た大きな成果です。無差別殺りく兵器といわれたクラスター爆弾も世界世論の高まりの中で禁止されました。平和を求める世論と運動が戦争勢力を追い込んだ結果だと思います。ところが核兵器は大国の不安定なパワーバランスの威嚇に使用され、際限のない核兵器拡散競争が進んでいます。49年前に沖縄から核兵器は撤去されたといいますが、それを検証した人はだれ一人いません。沖縄はパワーバランスの最前線に置かれており、一触即発、偶発的な核戦争の可能性をはらんでいます。そのためにも辺野古新基地建設の中止はもちろん、宮古・石垣への自衛隊ミサイル基地建設の中止、基地のない沖縄へのたゆまなき歩が求められていると思います。
豊見城市議会議員 瀬長宏	核抑止論に立つ日本政府は、いざとなつたら核兵器を使う事を容認している。広島、長崎のような非人道的惨禍をためらわない姿勢が障壁となっている。	アメリカの元国務長官は「文明国指導者が何百万人の市民のいるところに核兵器を落とせるのか、そんなことはできない。落とせないなら抑止力にならない。抑止論を振りかざすのは間違っている」と発言しています。日本政府が署名・批准すれば多くの国々に影響を与えます。政府に核抑止論から抜け出せの声を届けよう。
名護市議会議員 川野純治	被爆国として「核により相手を威嚇し、自分を守る発想から、対話を通じた信頼関係をもとに安全を保障し合う発想へと転換すること」という松井広島市長の21平和宣言にも示されたように「核の傘」「核抑止論」の立場を転換すること。	名護市では1982年「非核平和都市宣言」を制定し全国全世界へ発信しています。しかし日常的な啓発や具体的な施策の実施が伴っていないのも現実です。沖縄では名護市を含む7市、大宜味村、東村、今帰仁村など9町村が「非核宣言」を制定しています。沖縄戦を体験し、基地の集中する沖縄だからこそ、反戦平和、核廃絶について積極的に発信していきたいものです。
名護市議会議員 石嶺康政	日米安全保障条約。日米地位協定。	かつて沖縄には核兵器、サリン等化学兵器が配備されていた。撤去されたことになっているが疑わしい。沖縄県民の命と財産を子や孫に引き継ぐために、核兵器禁止条約を批准すべきです。
名護市議会議員 大城秀樹	核保有国に対し核兵器禁止条約への署名・批准の働きかけを日本は粘り強く行っていかなければならない。日本は唯一の被爆国として核廃絶の実現に向け発信していくことが大事であると思います。	これからも核廃絶へ向け国際社会の橋渡しを日本は担っていかなければなりません。また多くの人命を奪うための生物兵器や化学兵器の使用も保有も禁止すべきと考えます。太平洋戦争で国内最大の地上戦が行われ、多くの尊い命が奪われた我が沖縄。もう二度と戦争はしてはならない。広島・長崎の原爆投下も。戦争を起こすのは人間。故に人々の心に不戦の誓を築くことが大事である。
名護市議会議員 金城善英	核保有国も署名批准することが重要で、日本政府には、日本は唯一の被爆国として核廃絶の実現を働き続ける大きな使命があると考えます。	人間が人間を殺し合う武器の製造・保有・使用を禁止すべきと考えます。
那覇市議会議員 糸数貴子	日本政府が国民の声を受け止めれば、署名・批准できると考えます。	沖縄戦の戦没者、そして生き残った先輩たちの「命どう宝」の言葉の重みを思えば、命を抹殺するために使われる核兵器、生物兵器、化学兵器…あらゆる兵器をこの世界からなくしていくことです。
那覇市議会議員 多和田栄子	唯一の戦争被爆国であり、日本は批准する必要があると思う。	地上戦が行われた沖縄県民だからこそ、二度と戦争を起こしてはならない命どう宝を大事にしたい。
那覇市議会議員 前田千尋	アメリカ追従の日本政府を変えること。	核兵器、生物兵器、化学兵器は、地球上のすべてのものを破壊し、滅亡させる。ひとつのこらす、無くしていくために、力を合わせる。
那覇市議会議員 西中間久枝	広島、長崎を2度と繰り返さない日本政府が先頭に立ち国際社会をリードすべきです。批准しない日本は、国際社会を失望させている！現在の政権と党をかえる事。	未来ある子ども達、孫達へ世界平和を。
那覇市議会議員 湧川朝涉	アメリカの「核の傘」からの脱却。日本国憲法の第9条を尊重すべき。	広島・長崎のような非人道的惨禍を引き起こしてはならない。戦争につながる全てのものに反対する。

所属／氏名	質問4	質問5
那覇市議会議員 我如古一郎	米国との安保条約にしばられて、唯一の戦争被爆国として、先頭に立っていない。核抑止論から抜けだすべき。	那覇市議会は賛成多数で条約批准すべきとの意見書を可決しています。
那覇市議会議員 古堅茂治	アメリカの「核の傘」に依存する自公政権を転換し、署名・批准する政権を樹立すること。日本国憲法と核兵器禁止に背を向ける自公政権の姿勢が障壁。	人類の生き残りをかけて「沖縄のこころ」をひとつに核兵器、大量破壊兵器をなくすために力を合わせましょう。
那覇市議会議員 屋良栄作	壁は日米安全保障条約の存在。中国の領土拡張、霸権主義。北朝鮮の核兵器開発。	その保有については望ましくないが、現状の世界のパワーバランスに役割を果たし、安定に寄与している側面もある。その使用については断固反対し、短期間では総量の削減を実現し、長期的に全廃を目指していく構えで取り組むべきと考えます。
那覇市議会議員 前泊美紀	核保有国と非核保有国との「橋渡し役」として現実的な道筋がみえていない。平和な国際社会の実現へ日本は「主役」となってほしい。	核兵器のいろいろ平和な国際社会となることを希求する。
南城市議会議員 松田兼弘	アメリカ一辺倒の外交の姿勢にある。独立国としての外交を、唯一被爆国日本の役割を世界に示すよう国内世論で政府に求め続けること以外にありません。	核兵器、生物兵器、化学兵器の廃絶は人類共通の課題です。沖縄戦をはじめ、アジア諸国民の戦争犠牲者への鎮魂と、生存する被爆者への思いを、核廃絶への行動へ一人ひとりが声をあげ、子や孫に伝えることです。
南城市議会議員 玉城健	長崎・広島県議会が核兵器禁止条約批准する意見書採択していない。日本の安全保障に影響が出るからとの意見がありまとまらない。	
南城市議会議員 大城竜男	核抑止論を含む安全保障政策の議論を国民にオープンな形で行うことが必要で、政府は正直に署名・批准に至らないのは「アメリカの核の傘にいる日本はアメリカが納得しないなら署名できない」と表明すべきだ。	非人道的な兵器は広島・長崎に原子爆弾を投下された国として、廃絶に向かって先頭に立って取り組むべきだ。
南城市議会議員 宮城康博	無条件で署名・批准すべき	
南城市議会議員 仲間光枝	署名・批准するための条件は「唯一の被爆国である」という点において成立していると思っていますし、それ以上の条件（条件というものがあるとしたら）は無いのではとも思います。障壁はアメリカとの関係。	人を殺すための兵器の製造、保持、使用はどのようなものであっても無くすべきです。世界のあちこちで戦争、紛争、ジエノサイド等は繰り返されてきました。殺し合いの結果手に入れるものに何の価値、喜びがあるのだろうと思います。ただ、現実としてそういう事が起り続いている以上、抑止力として必要とする考え方もあります。平和維持のための考え方は人それぞれだという事は受け入れ、プロパガンダや偏向情報に惑わされる事無く、事実から導かれる意見を持つこと、そんな努力をすることがとても大切だと思います。
南城市議会議員 島袋裕介	アメリカの核の傘の立場にいることが障壁になっていると思います。アメリカとの安全保障上の理由もあると思うが。世界唯一の被爆国である日本は新たな被爆国を生み出さないためにも、安全保障とは分けて議論する必要があると思います。	そういうものを使用してはいけないし、作ってもいけないと思います。世界の人々みんな、動物も植物も共生共栄の思いが必要だと思います。
南城市議会議員 国吉昌実	国の安全保障を米国の核傘下のなかで確立しているからだと推察する。核兵器禁止条約の署名・批准には核保有国9か国の参加が必要である。その参加がなければ核廃絶は厳しいと思う。その為唯一の被爆国として日本の立場は重要で、核保有国との橋渡しができる立場にあり大きな使命があると思う。	核兵器同様生物兵器、化学兵器などの無差別大量殺りく兵器の使用は禁止すべきです。しかしながらといって国際社会に無差別ではなく限定的に使える兵器の使用は認めるというメッセージになってはならない。使える兵器の軍拡競争になつてはいけないと思う。やはり暴力は人間の心よりおこるものであるから「心の中に平和の砦」を作ることがなによりも専決すべきものであると思う。
元宮古島市議会議員 仲里タカ子	障壁は日米地位協定、安保条約	核兵器のない基地のない沖縄を／日本国憲法の理想を実現できる沖縄を。
宮古島市議会議員 上里樹	必要な条件は核兵器禁止条約に署名・批准に賛成する国会議員が多数になること。侵略戦争に対する心からの反省と謝罪することです。そこから近隣諸国と眞の友好関係が育まれ、障壁となっている軍事対軍事の対立、核抑止力論、日米軍事同盟から解放され、憲法の示す方向に大きな歩みが可能となると考えます。	これらの兵器の使用は人類の滅亡へつながるものであり使ってはいけません。核兵器禁止条約はその希望につながります。「生命こそ宝」この沖縄の教訓を「あきらめない」取組みを維持して、核も基地もない平和な沖縄の実現に力を合わせましょう。
元宮古島市議会議員 高吉幸光	核保有国の参加。持つ者と持たざる者双方の参加が条件。	核・生物・化学兵器は使用後も継続的にダメージを与え続けるアメリストしかない。人道どころか地球自体の命を縮める。核戦争ほど残酷なものはない。戦争ほど悲惨なものはない。
嘉手納町議会議員 仲村一	日米同盟が障壁となっている。日本政府は被爆者の生の声を聞き、率先して声をあげるべき。	ソ連のチエルノブイリ、日本の福島原発の事故の復旧の見込みの時間、広島・長崎で被爆を受けられた方々、世界は核兵器の脅威は十分承知していると思われる。二度と被災者は出してはいけない。日本国民は全員声を上げるべき！！
嘉手納町議会議員 福地義広	米国との同盟関係が障壁となっている。被爆国として自覚を持ち、物を言う姿勢を持つ必要がある。核廃絶を日本の国是とすべきである。	在沖米軍基地は核攻撃の発進基地であり、かつ真っ先に核攻撃を受ける対象でもある。沖縄の未来のためにも県民あげて核の廃絶を目指すべきだと考える。
久米島町議会議員 真栄平建正	核保有国である米国との安全保障条約	地上戦がもたらす残酷さは一瞬に死ぬ死はちがうのでは。長期にわたる恐怖の中で生死、それは沖縄県からしか発信できない。もつと戦争の残酷さ、悲惨さを伝え、戦争のない平和な国ですとあってほしい。

所属／氏名	質問4	質問5	所属／氏名	質問4	質問5
久米島町議会議員 宇江原総清	内部被曝を政府及び国民に、その被害、環境汚染を十分に理解させること。死の商人であるアメリカの核兵器は戦争における殺傷の兵器で、その後の人体に影響ないというプロパガンダに乗せられないこと。国内の科学真理を忘れた御用学者を見極めること。	約29年前に久米島町から28kmにある島島射爆撃場に、米軍は1,520発の劣化ウラン弾を撃ち込んだ。本町のガソリンは9年前の2012年に小児含5名。ガソ死亡者数の県内自治体順位は2007年に35位。10年後の2017年には10位と異常な数値を示した。琉大名誉教授の矢ヶ崎克馬氏が同島近海から高濃度の放射性物質を検出していること。ジョンミツチエル氏がアメリカの公文書で放射線物質で汚染された事態を確認していること。	八重瀬町議会議員 本村繁	米国に支配されている感じ	質問1の地球上の核兵器廃絶を目指す「核兵器禁止条約」に県民全体で賛成しましょう。
久米島町議会議員 新垣幸子	核兵器の非人道性を訴えることである。日本の安全保障の根幹が揺らいでいくことを懸念している。	広島や長崎への原爆投下から76年となり、被爆の悲惨さや沖縄戦で約20万人の尊い命が奪われたことを後世に伝え、共に平和を守り続けていきたい。	八重瀬町議会議員 玉城義彦	核武装をはじめ軍事力を強化し、他国領海土へ侵攻を進めてる周辺国がある中、国防を専守防衛を掲げ、米国の核抑止の傘を含む軍事力に頼っている我が国において、核兵器禁止条約への署名や批准については、慎重にならざるを得ない現状にあり、署名できる状況及び立場を満たしていないと理解している。	いかなる兵器も持たなくてよい平和な国際関係を築くことが理想だが、一部の支配者層の利益と保身のため、国内外で軍や警察の武力等を行使している国家も存在し、いつ紛争が発生してもおかしくない現状。我が国が紛争に巻き込まれる可能性も否定できない国際状況で、専守防衛だけ本当に国民の安全を守ることが出来るのか、國益にかなうのかを様々な視点から議論を深める必要があると考えている。
久米島町議会議員 玉城安雄	日米安全保障条約の抜本的な改定が重要なと考える。日米同盟における立場。	対話による平和的な外交を目指すべきである。	八重瀬町議会議員 神谷清一	核兵器禁止条約の署名・批准についての国民的運動を広げることと、全国の地方自治体で意見書・決議を上げることである。	どんな理由であれ核兵器は使用すべきではない。
北谷町議会議員 友利勉	日本政府は「広島・長崎の経験を持つ唯一の戦争被爆国」としての顔を持ち、非核3原則「核兵器を作らず、持たず、持ち込ませず」を唱えながら「日本はアメリカの核の傘の下にある。安全のために核兵器は必要だ」とした矛盾する二つの顔がある。日米安保条約の見直しが障壁となっている。	現在、日本国内の米軍基地の約70%が集中し、米軍基地から派生する騒音被害や軍人、軍属による事件、事故に苦悩する沖縄県には、戦後、米軍施政権下で核兵器や毒ガス等の化学兵器が貯蔵されていた歴史がある。沖縄県民として2015年に国連で採択された「持続可能な開発目標(SDG's)」の実現のためにも近隣諸国との対話を通じて平和外交政策を国に求め、国政を変える政治家や企業経営者を支援、輩出し、ヨハンガルトウング博士が提唱する積極的平和を求める活動をすべき。	八重瀬町議会議員 金城隆雄	唯一の核兵器の被爆国で、しかも莫大な被害を被った日本なら無条件で署名・批准すべきである。それが犠牲になられた御靈や被爆者への償いである。署名・批准に至らない障壁となっているのは、日米安全保障条約締結に伴って、日本が米国の顔色を窺いすぎているのが大きな要因であると思う。	核兵器は一瞬で広範囲を破壊し、無差別に殺戮する非人道的な兵器であり、生物兵器や化学兵器も同様に非人道的な兵器である。それらは絶対に使用してはならない。また原子力は莫大なエネルギーを作りだすが、反面、その安全管理は非常に難しく、原発事故でも解るよう、一步間違つて事故が起れば、その影響は半永久的に残り続け、人間を含め、動植物に大きな被害をもたらしていく。私たちは唯一の緑の地球を大切にするため、特に沖縄県にあつては、美しい海、豊かな山林、そこに生きる動植物を守るために、核兵器・生物兵器・化学兵器に断固反対するとともに、クリーンなエネルギーを活用し、地球温暖化等の環境問題も含め持続可能な社会を目指していく。
元北谷町議会議員 仲栄真恵美子	自分の事としてとらえない国民が多いことが政権の変化がなく、国政を握る者達の勝手を許している。被爆国の国民不在の国政に問題がある。	化学は人類の幸運を目指すものであったはず。一部権力者による利権がらみで兵器が開発され、それで罪のない一般の人々の命が奪われていく。基地も人々を殺すための諸々の拠点となる。核兵器に反対し基地にも反対!	八重瀬町議会議員 新垣正春	現実の国際情勢ではNPTを推進していくことが現実的。	
北谷町議会議員 亀谷長久	日本政府が決めればいいこと。日本は米国の核の傘下にあるという意識。	大量殺りくの可能性のあるこれらの兵器をつくるべきでない。使うべきでない。沖縄県民は76年前の戦争で20万余の尊い命を地上戦の地獄の中へ奪われた。戦争は二度とあってはならない。ましてや核兵器等の人類を死滅させるような兵器がこの世にあってはならない。	八重瀬町議会議員 砂川泰秀	日本の安全保障環境の改善が必要です。具体的には北朝鮮の非核化と国交正常化、朝鮮戦争の「終結」、中国の核態勢の透明性向上などが進み、米国との核抑止力に依存する日本が核禁止条約を批准するためには、核抑止に代わる新たな安全保障の在り方の議論が進めば、日本の批准に向けた環境整備につながると思います。	核兵器、生物兵器、化学兵器などのこれらの兵器はその破壊力において無差別で非人道的なものはない。そして核兵器はこれまで開発されたもので唯一、この地球上の生命をすべて破壊する能力を持つ兵器です。そのような兵器が存在する限り人類に安穏はない。これは絶対対です。これを使用したものは永遠に断罪されるでしょう。沖縄県民に対しては、この核兵器禁止条約の批准への取り組みが米軍基地の整理・縮小につながることを信じ、ともに進めればと思います。
北谷町議会議員 喜友名盛充	核兵器を保有している国が署名・批准すること。日本は保有国による核軍縮と非保有国への不拡散を目指す核拡散防止条約(NPT)体制を前提として、核兵器なき世界の実現を目指していること。米国の核抑止に依存する立場。	二度と核兵器、生物兵器、化学兵器が使用されない恒久平和を共に築いていきましょう!	八重瀬町議会議員 神谷秀明	核保有国が核兵器を廃棄。協調。	当然その様な兵器は廃棄すべきと思うが、持ってしまったものを止めさせることができるものか。それに備える立場を行うことはやむをえないと思う。どのような調和を計るか。使えば地球の破滅となる。
北谷町議会議員 大浜ヤス子	署名・批准しないことは、被爆者をはじめ、核兵器廃絶を求める多くの国民の願いに反するもので、核兵器の違法性非人道性を明確に示しており、「核兵器をなくすべきだ」という人類の意思を明確に示すことが必要条件だと思う。障壁などっていることは、この内容を包括的で実効性の高いものにしていくことだと思う。	1959年に誤って現在の那覇空港から核ミサイルが発射されたが幸いにも爆発はまぬがれしたこと、爆発しておれば那覇は吹き飛んでいただろう。キューバ危機の際は、沖縄が核攻撃の最前線にあつたこと。「核兵器禁止条約」発効の影響は批准国をしばる法的速力だけでなく、アメリカ、ロシア、中国など核兵器保有国は、政治的、経済的、社会的な圧力に包囲されます。	与那国町議会議員 匿名	国民投票の実施を行い国民の意志決定を図る。米国への従属関係。	
北谷町議会議員 高安克成	核の傘のもとにある国が参加していない状況からすると、日本は安保に関係するからだろう。アメリカ等の顔色をつかがつている。安保の位置づけを含め、日本は独立国として批判を恐れず議論をすべき。	兵器の種類を問わず、戦争の悲惨さと平和の尊さを実感している。二度と起こしてはならない戦争。唯一の被爆国として世界へ積極的な働きかけをお願いしたい。	与那原町議会議員 志村幸司	電力コストの問題と同盟国との問題。	核戦争に勝ちは存在しません。全てが敗者となります。
北谷町議会議員 宮里廣		広島、長崎や核実験で示された核兵器の壊滅的被害は記録されており、これらは禁止条約を交渉することの明確な理論的根拠を提供している。	与那原町議会議員 当真聰	近隣核保有国のが核根絶が優先であると考える。	
北谷町議会議員 仲地泰夫	核保有国に署名批准を働きかける必要がある。	核兵器のない世界を実現する必要がある。	与那原町議会議員 相羽としえ		命は人であれ動物であれ神からの贈り物であり、自然界に生かされてきたもの。戦争は誰一人幸せになれない。地上戦があつた沖縄だけ特別ではなく、核が落とされた広島、長崎をはじめ空爆された土地、それによって苦しめられた全ての人間が苦しいんだと、こども達に伝えてほしい。
西原町議会議員 与儀清	アメリカの許可! アメリカが賛同していないため。	憲法9条にもある日本は非戦争国である。平和が全て。平和が全ての原点! 命どう宝!!	与那原町議会議員 新垣真一	まず核保有国が参加しないと表明している。次に日本を取り巻く厳しい安全保障環境が挙げられる。現状では日本の防衛力だけでは対処できず、米国に頼らざるを得ません。新たな安全保障のあり方にについて議論が進めば、日本の批准に向けた環境整備につながる。	核保有国と非保有国との溝を埋める必要がある。両国の有識者による会議の開催などを積極的に行い、日本も核廃絶に向けて国際社会の橋渡しを担つなければなりません。
西原町議会議員 前里光信	日米安保条約等のような安全保障を締結している国との関係。	過去の戦争体験から全人類が安全安心にそして平和で暮らしていく上で、絶対条件だと考える。	粟国村議会議員 太田晃	日米安保条約が障壁となっていると思う。	核兵器、生物兵器、化学兵器はあってはならない。
西原町議会議員 長濱ひろみ	署名・批准するためには必要な条件は、核保有国が署名・批准することが重要と考えます。核保有国が核兵器を禁ずる条約に署名し核兵器を減らしていくように、被爆国として訴えていく必要があると思います。	核兵器、生物兵器、化学兵器の保有を禁止し廃絶に向けてICAN、NGO各国議者による粘り強い訴えと連帯が必要。	伊江村議会議員 名嘉實	アメリカの核の傘に頼らない外交政策に変換すること。	沖縄にはかつて核兵器が配備され、伊江島では核模擬弾の投下訓練も行われた。核兵器は世界で13,000発以上だと言われているが、核戦争に至った場合、勝者は無いと考える。伊江村議会は日本政府に対し核兵器禁止条約に署名・批准することを求める決議を行った。
西原町議会議員 伊計裕子	唯一の戦争被爆国だという自覚とともに、全被爆者への補償を行う意思。核の傘論と米国追従。	唯一の地上戦が行われ、全自治体で「非核宣言」を行っている沖縄県の全議会から日本政府へ核兵器禁止条約に署名・批准を求める意見書を出させるために県民の声を上げ続けてほしい。	伊江村議会議員 島袋勉	日米安全保障条約の見直し。	如何なる無差別大量殺りく兵器に反対する。悲惨な核攻撃を受けた唯一の国である日本は「核兵器なき世界」を率先して宣言する責務があると思う。
南風原町議会議員 岡崎晋	同条約に日本政府が署名・批准するためには必要な条件は何も存在せず、障壁などっていることは本来何も存在しないはず。	米国がINF条約破棄、中国の急速な高性能ミサイル開発配備。それに対抗しようと焦る日本政府。ぜひとも歯止めが必要です。	伊江村議会議員 渡久地政雄	広島県・長崎県に原爆が投下され76年の歳月が過ぎても今なお被爆で苦しんでいる多くの方々がいる現状で、R4年1月に開催予定の第1回締約国会議に参加して署名まで。被爆国として。	「第二次大戦で焦土化した沖縄県」我が伊江村は平成6年3月7日に「非核平和むら宣言」をし港湾内近くに石碑を建立しました。そこで今年6月定例会において「日本政府に核兵器禁止条約への参加・署名・批准を求める」意見書を全会一致で可決しました。ところが県内12自治体1/3です。広島・長崎市長が式典にて「禁止条約世界ルール」と訴えましたが菅首相は「核廃絶を目指すが条約に署名する考えはない」※今年中に県内42自治体が批准を求める意見書採決しないとむずかしい!!
南風原町議会議員 宮城寛諭	日米安保条約で日本が米国に守ってもらっているという考え方があり、安保条約を破棄すべきと思う。				
本部町議会議員 具志堅正英	条件などはない。すぐに署名・批准すべきである。日米安保条約が障壁となっている。	これらの非人道的な兵器は、人類の未来にとって不幸をもたらすものである。ウチナーンチュは、このような無差別大量殺戮兵器を絶対に認めてはならない。			

所属／氏名	質問4	質問5
伊江村議会議員 山城善彦	核保有国の参加が必要。核の傘、核抑止力が障壁。	
伊是名村議会議員 前田清	日本は戦後独立国としてスタートしたにもかかわらず、アメリカ国の影響を受けて歩んでいる国に思われる。	この地球上及び、世界から核兵器を廃絶してほしい。
大宜味村議会議員 吉浜寛	唯一の戦争被爆国である日本は、核軍縮めぐる論議を主導することが戦争被爆国日本の役割であり、使命であると思う。	戦後、沖縄県に駐留する米軍基地でも核兵器、生物兵器、化学兵器の存在やそれを利用した訓練されていた事実が明らかにされている。核兵器、生物兵器、化学兵器は人類はじめ自然環境の存続を脅かすものである。沖縄県民一人ひとりが日本政府に対して核兵器禁止条約に参加するよう声を上げよう！
大宜味村議会議員 大山美佐子	米国の核保有国と核依存国たたかいで障壁となっていると思う。日本政府は唯一の戦争被爆国として、責務として禁止条約に署名・批准してほしい。	広島と長崎にアメリカの原子弹が投下され、76年経った今でも苦しんでいます。核兵器禁止条約は日本は第1回締約国会議に率先して出席すべきだと思います。オブザーバーでもいいんです。
恩納村議会議員 又吉薰	禁止条約がよく分からぬ（読んだ事が無い）、又、核保有国と非核保有国の「橋渡しのため」との日本国姿勢の本当の意味が何かも分からぬ。従つて、署名・批准にならない障壁に対する意見が言えない。	政治的な思想信条は別として、核兵器、生物兵器、化学兵器の使用は絶対に禁止すべきである。
北中城村議会議員 名幸利積	条件：米国の理解 障壁：米国の核の傘にいる現状	あらゆる核兵器を生み出したのは「人間の英知を結集した科学技術」。ならば核廃絶へと「人間の英知を結集」すべき。
北中城村議会議員 山田晴憲	政府の米国ペッタリの追随姿勢にお灸を！国民に確かな正しい情報をしつかり開示報道が必須！打倒自民党！国政選挙に必勝！	我が国は唯一の被爆国であることを絶対に風化させない！東日本大震災（福島原発）の復旧復興に未だ光明なし！核兵器、生物兵器、化学兵器「百害あって一利なし！」
北中城村議会議員 安里道也	アメリカの傘下にある日本は米国の核抑止に依存。核抑止論から抜け出すこと。	唯一の被爆国である日本は核依存国となつてはならない。日本の政府を代えよう！
北中城村議会議員 比嘉義弘	やはり、アメリカに依存しすぎ。しかし憲法はしっかりと今後も守るべき。	先の大戦もそうだが基地のあるところに核兵器を使う可能性大。取り分け沖縄県は少ない面積にアメリカの基地が多いと思う。私が敵であれば真っ先に沖縄県狙います。仲里会長が県民の為に尽力していることを誇りに思う。弟は村長に就任しました（3男です）。
中城村議会議員 伊佐則勝	憲法9条の順守。日米安保条約（米国の属国）	広島、長崎と唯一の戦争被爆国であり、核兵器をはじめ上記の兵器すべてを禁止すべき。建白書の実現と日米地位協定の抜本的改定を求める。
中城村議会議員 新垣博正	日本政府は核兵器が存在する限り使われる強く認識すること。アメリカの「核の傘」の下、核抑止につながるものとする考え方がある。それが署名・批准に至らない最大の理由と思う。	沖縄戦の教訓から軍は住民を守らない。どんなに防衛力強化しても詭弁であり、過ちを繰り返す。
中城村議会議員 石原昌雄	広島・長崎の声を国民が共有し、日本政府を動かす。	戦争につながるすべての兵器、特に上記の兵器は非人道的であり保持してはいけない。あわせて軍事基地を新たにつくられず、なくすることで人類の生存と平和が守られる。沖縄県民は決してあきらめません。
中城村議会議員 屋良照枝	アメリカとの外交。アメリカの顔色を見ている。	化学者は単純に研究して開発、発見しただけ。それを政治が、人間が利用してきた。原爆投下された被爆国日本。その悲惨、悲しみは、戦争は決して二度とおこしてはならない。
中城村議会議員 安里ヨシ子	アメリカの核の傘にあり、核保有と共に反対の立場。安全保障上の問題と言っている。	非人道的な兵器であり、人類と核兵器はまったく共存できない。人類は滅びてしまう。未来の子供達のために日本全体が反対しないといけない。
中城村議会議員 安里清市	必要な条件：被爆国としての自覚、被爆者への思いやりを深く考えること。障壁：米に対するエセ思ひやりである。国としての自尊心の無い国（日本）をまともなパートナーとは思っていないはず。世界の国々に目を向ける時である。	ただちに廃棄すべきである。県民の皆様には自分たちの斗っている反基地に関する思いが正義であるとの信念で、ねばり強く、しなやかな継続した行動を望みます。
中城村議会議員 仲松正敏	アメリカとの同盟関係	地球上からすべての核兵器をなくすべき。
中城村議会議員 大城常良	政府のリーダーシップが必要。アメリカの核の傘に入っているため、アメリカとの関係。	本村議会は非核三原則を堅持し、人道上も核兵器の全廃を支持します。二度と戦争の惨禍を繰り返さぬように声をあげています。
中城村議会議員 桃原清	署名批准の至らない障壁について、米国の核の傘を信じ、日本政府による米国政府に対する忖度が働いている。	戦後沖縄県内の米軍基地の在り方、日米地位協定の抜本的改定に対する日米政府の態度から、今後、沖縄県内の米軍基地内に核兵器が持ち込まれる恐れもあり得る。
今帰仁村議会議員 山城太	無秩序な国や地域が存在するため。	全廃すべき。
今帰仁村議会議員 與那勝治	核保有国が署名し核兵器廃絶に取り組まない限り、核兵器の脅威は無くならない。	あらゆる殺りく兵器の開発や保有も許さない。
東村議会議員 仲嶺眞文	批准するために必要な条件は政権交代しかない！/署名・批准に至らない障壁となつていることは①「自民党」②「日米安保」③野党が弱い！	イチヤリバチヨーテーを沖縄から発信しないといけない。核兵器・生物、化学兵器の予算をコロナに回して世界が平和になる！
東村議会議員 伊佐真次	軍需産業とのつながりがあるのではないか、アメリカの核の傘の下が安全だと信じているのでないか。	核、生物、化学兵器は言うまでもなくすべての武器をなくすべきである。

所属／氏名	質問4	質問5
読谷村議会議員 上地榮	同盟国アメリカとの関係を重視するあまり出来なくなっている。	唯一地上戦を経験した沖縄にあって、当然禁止条約に日本政府は署名・批准をすべきである。現在本県には日本のアメリカ軍基地が約7割存在しており、米中間の対立によって中国や北朝鮮からの核攻撃の不安にさらされている。
読谷村議会議員 山城正輝	条件は日本政府を署名・批准推進勢力で大きく包囲し、選挙で与党を大敗させるなど。障壁は日米同盟と、去る大戦を反省せず、軍需産業で利益をあげようとする戦争勢力である。	人殺しにつながるすべての兵器に反対。戦争に変わる平和産業を創造、発展すべき。県民は琉球処分以来の権力者の県民差別、犠牲を決して忘れず、日々の戦争施策、行政に反対すべき。
読谷村議会議員 松田昌邦	人類史の中で唯一の核被爆国である日本は無条件で署名・批准すべきと考える。現在の「核の傘」による安全保障政策の大転換が必要。	力による平和主義に決別し、限られた地球資源を守り育てていく為、地球全体で考える時期にある。この地球から全ての殺戮兵器をなくすことが大事。先の大戦で地上戦における地獄を経験した沖縄は、武力に頼らない積極的平和主義の先導役として発信し続ける立場にある。
読谷村議会議員 國吉雅和	日本は世界で唯一の被爆国であり、現政府が核の傘論から脱皮すべきです。広島・長崎・沖縄県民の心情を国民が理解できるか？	国はである「非核三原則」核兵器を持たず、作らず、持ち込まずに徹すること。
読谷村議会議員 神谷嘉栄	核保有国や大国間の霸権的対立が障壁となっているかと思われるが、今年の田上長崎市長の平和宣言にもありましたように、「長崎を最後の被爆地に」を信条にし、対話の外交努力を重ねることだと思う。	予期せぬ大災害による原発からの放射能の影響や新型のウイルスによる感染症、さらには基地内の有機フッ素化合物（PFAS）を含んだ汚染水を処理し、基地外公共用下水道に放出する計画にも住民は敏感に反応するものであるのに、ましてや核・生物・化学兵器なるものは破滅の一途であるがゆえ、決して使用してはならない。
読谷村議会議員 與那覇徳雄	アメリカに追従する日本政府が弊害となっている。命と暮らしを守る為にも国民に対して説明責任がある。	核廃絶に早急に取り組む必要がある。
読谷村議会議員 城間真弓	日本は唯一の被爆国でありながら核兵器禁止条約に署名しないことは、常にアメリカの支配下にあるため、物を言えない立場にあるのと、利権がらみの原発を推し進めている立場からは署名する立場になれないのでないのではないか。また、戦争そのものを正当化し、反省のない体質が全ての歪みを生んでいる！	非核三原則を徹底し、核のない平和な沖縄、そして世界なんとしても実現したい。命を生んだ母として、また議員として、命を守り抜く政治を実現したい。読谷村も昨年この件で意見書を上げました。私も賛成討論に立ちましたよ。ぜひ、核兵器禁止条約に署名の実現まで私も頑張ります。
多良間村議会議員 豊見山常和	全国民の理解が必要	絶対にあってはならない
多良間村議会議員 豊見山正	批准に必要な条件は米国の核抑止力に頼らない安全保障環境が必要。しかしながら日本の現状は米国との安全保障条約に依存しており、批准が難しい状況にある。	殺りくそのものが犯罪であるが核兵器、生物兵器、化学兵器は無差別かつ大量の殺りく兵器であり、到底容認できない。
多良間村議会議員 豊見城玄弘	国交に関する正確な情報がないため言及できない	

核兵器禁止条約についての公開質問状

お名前、ご所属の自治体名・役職または肩書をお書きください。

名前 ( )  
役職名 ( )

◇以下の1～3の質問については、いずれかに○をつけてください。  
◆4、5の質問については、具体的にお考えをお書きください。

<質問1> 地球上の核兵器廃絶を目指す「核兵器禁止条約」に対するお考えは如何ですか？

1. 賛成    2. 分からない    3. 反対

<質問2> 日本政府は核兵器禁止条約に署名・批准するべきだと思いますか？

1. 賛成    2. 分からない    3. 反対

<質問3> 核兵器禁止条約第1回締約国会議に、日本政府が参加（オブザーバー参加も含む）すべきだと思いますか？

1. 賛成    2. 分からない    3. 反対

<質問4> 日本政府が核兵器禁止条約に署名・批准するために必要な条件はなんだと思われますか？また、署名・批准に至らない障壁となっていることはなんだと思われますか？

.....

<質問5> 無差別大量殺りくの可能性のある、核兵器、生物兵器、化学兵器に対するお考えや、沖縄県民へのメッセージがありましたら、お聞かせください。

.....

質問は以上です。ご回答ありがとうございました。

回答先 FAX 098-832-4482 またはメール okiho1989@gmail.com

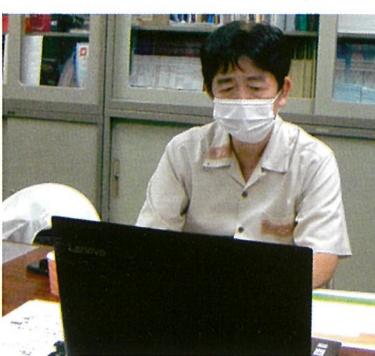
沖縄県保険医協会



## 九州ブロック地域医療交流会 パンデミックに立ち向かう地域医療をテーマに開催

10月30日～31日の両日、長崎県保険医協会を主務（企画運営）に保団連九州ブロック地域医療交流会がWebと対面併用で開催され、九州各地の協会会員など約115人がオンラインで参加した。一日目は市民公開講演「新型コロナウイルス・

（長崎大学大学院医歯薬学総合研究科小児科学教授）が講演を行なった。続いて各協会の活動交流「コロナ禍における協会活動」の報告で、



高嶺朝広 会長（1日目）



山田謙副会長（2日目）

した結果、8名の入会があつたことを報告、また沖縄県に

対してコロナ感染症防止対策のための水際対策、PCR検査の拡充、ワクチン接種の加速等について県庁要請の行動を報告し

いち早く開始、日常診療におけるコロナ対策について演題発表がなされた。

沖縄県での新型コロナ感染状況をグラフに示す。全国同様、今年7月から始まつた第5波では爆発的感染増加を見た。沖縄県では4回の緊急事態宣言と1回の蔓延防止等重点措置が発令され、8月25日には809名の新規感染者を記録し医療崩壊の危機にあった。感染者の推移は東京の感染パターンと酷似し、人口10万当たりの感染者数は10月末まで全国ワーストを争つていた。

いきましょう。よんなくらいのLC患者の診察する際に気をつけるべきことは何か？何ができるのか？

博多で後遺症外来をしている友人に教えを請うてみたところ、PEMとEATの症状がでるがPEM後に急激に強い倦怠感や他の症状がでるがPEMとEATの問題として「なるべく動くように」と勧めると、クラシック（数日間寝込んでほとんど動けなくなる状態）を招く危険もあると言うから要注意。「だるくなることをせず、自分のペースで

やまだクリーフ やまだクリーフ 山田 譲  
開始、当初は週に30名程度で開始したが漸次数を増やし、週132名のペースで行つた。今月で集団接種、個別接種ともほぼ終了した。個別接種は10月末で2181回に上つた。

当院で診断した陽性患者は33例だった。昨年11月に

第1例目を診断したが、やはり第5波の8月、9月に

多くの感染者を経験した

（図1）。年代別では50歳代

が7例と最も多く、10歳未

満から60歳代が4例ずつだ

った。70歳以上の高齢者は

2例のみで、いずれもブレ

イクスル感染で軽症だつた（図2）。

まとめとして、北部地区においては、保健所・医師会・病院との連携はうまくいつたと考えている。第6波に備えて、ブースター接種、院内トリアージ、検査体制は継続していく必要がある。

新型コロナウイルスの感染が日本では不思議なほど急減してきたが、欧米の感染状況からすると、「第6波」は来るだろう。新たな変異株、経口治療薬やワクチンの三回目接種などが連日マスクを販売している陰で、とても辛い思いで長い間苦しんでいる人々がいる。髪

「炊き立ての白米がドブのにおい…」「歯磨き粉やシャンプーのにおいも異臭と感じる」「息切れがする」髪

の毛がばつさり抜けた」「だるくて座ってられない」・・・新型コロナウイルス感染症の後遺症（Long COVID、以後LC）で苦悩する患者だ。感染が軽症であつてもLCで悩む人は多く、若い人により多く認めるため、不登校となつたり、仕事を辞めざるを得なくなる人も少なくない

の毛がばつさり抜けた」「だるくて座ってられない」・・・新型コロナウイルスの毛がばつさり抜けた」「だるくて座ってられない」

の毛がばつさり抜けた」「だるくて座ってられない」・・・新型コロナウイルスの毛がばつさり抜けた」「だるくて座ってられない」

の毛がばつさり抜けた」「だるくて座ってられない」・・・新型コロナウイルスの毛がばつさり抜けた」「だるくて座ってられない」

の毛がばつさり抜けた」「だるくて座ってられない」・・・新型コロナウイルスの毛がばつさり抜けた」「だるくて座ってられない」

の毛がばつさり抜けた」「だるくて座ってられない」・・・新型コロナウイルスの毛がばつさり抜けた」「だるくて座ってられない」

の毛がばつさり抜けた」「だるくて座ってられない」・・・新型コロナウイルスの毛がばつさり抜けた」「だるくて座ってられない」

の毛がばつさり抜けた」「だるくて座ってられない」・・・新型コロナウイルスの毛がばつさり抜けた」「だるくて座ってられない」

## 診療雑感 (37) GO TO EAT

### 南の島の健築アドバイザー 城所 望

LC患者の診察する際に気をつけるべきことは何か？何ができるのか？

この本に教わった  
⑯

## 「ペスト」

**アルベール・カミュ著**

新潮社文庫

コロナ禍でカミューの「ペ

スト」が読まれています。

コロナ時代を生き抜くヒン

トを求めて読もうとする人

が多いのでしょうか。本書

は、オラン

という実在する

アルジェリアの港町に、ペ

ストが流行し収束するまで

の市民の様子を描いた小説

です。ペスト流行はカミュー

のフィクションですが、実

話であるかのようリアル

さでペスト流行と厄災下の

人々が描かれます。突然

人々を襲う不条理な厄災、

逃げることができない危機

に出会うときに、人は何を

考えどう行動するのか。そ

のことをペストに託して突

き詰めたのが本書です。突

然私たちを襲つたコロナの

時代を考えるには、確かに

ふさわしい書かもしけませ

ます。彼らはリウーとの対

話時には反発と論争を経

て最終的には協力し合つて

います。彼らはリウーとの対

話時に反発と論争を経

て最終的には協力し合つて

います。彼らはリウーとの対

話時に反発と論争を経